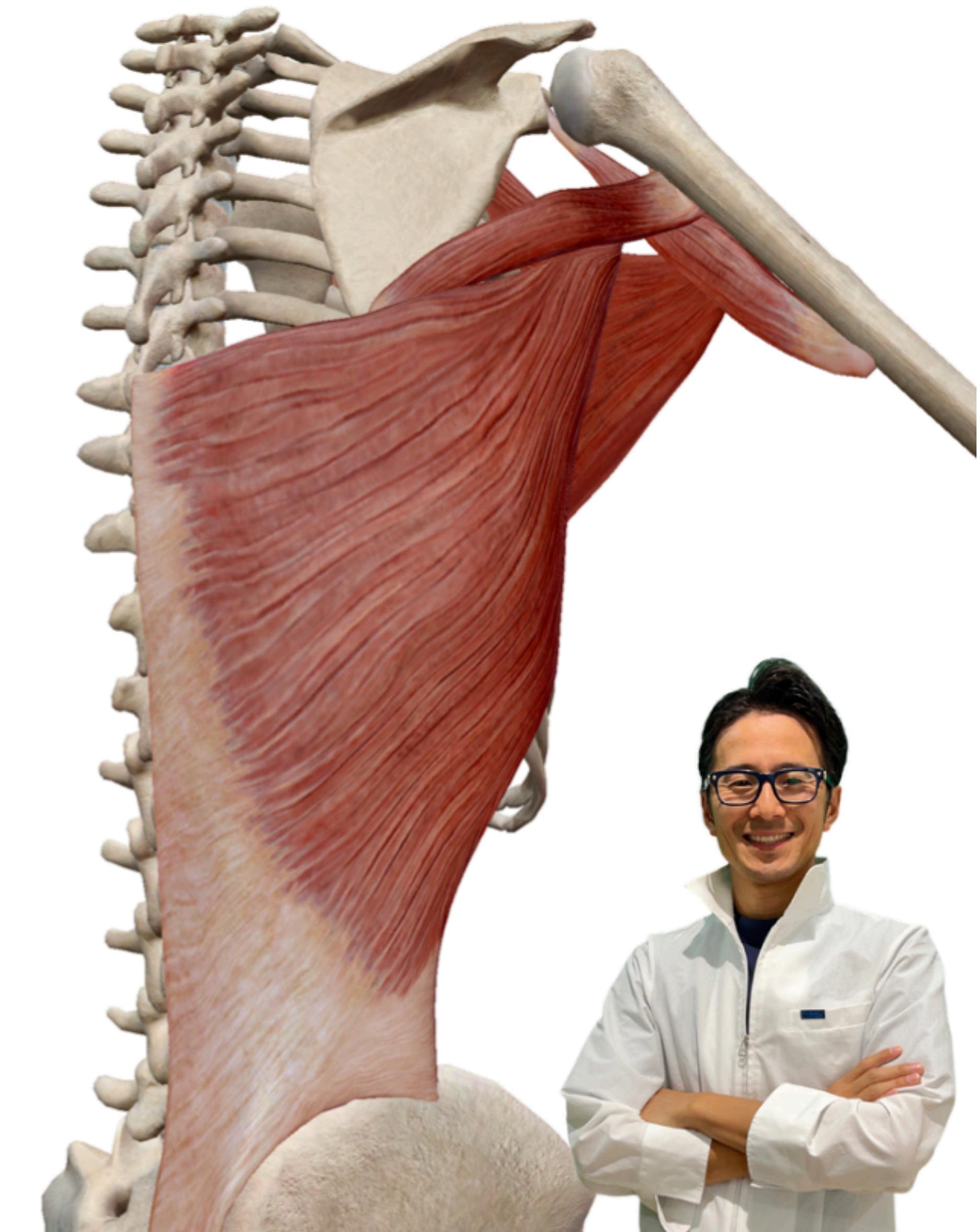


>1時間でわかる脳卒中アプローチ

# ADLに使う上肢操作 肩の内転アプローチ

- 
1. 肩の内転動作とは（臥位・座位）
  2. 評価とは？
  3. アプローチとは？
  4. 臨床場面での仮説検証作業
- 



講師：脳外臨床研究会 作業療法士 山本秀一朗

# それって本当にリハビリ？

ROM制限がある患者様にストレッチを行う  
これはこれはリハビリ？

介助

他者を手伝い、サポートする行為。

身の回りの生活において支援が必要な人に対して提供されるサポート

伸びない筋肉を伸ばすサポート

リハビリ

体力や機能の回復、向上、維持を目的とするプロセス。

病気やけが、障害、または手術などによって生じた機能の低下や制約を克服するための活動

自分の伸ばすためのプロセス

# 触る必要は何か？

社会的・精神的・身体的に  
再び適した状態に改善するため

触る目的は、本人が問題を克服するためのプロセス・活動  
このための『きっかけ』にならなければならぬ！！

# 触る必要は何か？

感覚

触る

触る目的は、本人が問題を克服するためのプロセス・活動  
このための『きっかけ』にならなければならぬ！！

# 触る必要は何か？

感覚

知覚化

触られることで

触る

↓  
意識を  
変える

触る目的は、本人が問題を克服するためのプロセス・活動  
このための『きっかけ』にならなければならぬ！！

# 触る必要は何か？

感覚

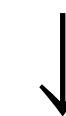
知覚化

解釈・認知

戦略・計画

触る

触られることで



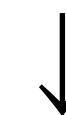
意識を  
変える

意識する部分が  
変わることで



考えが変わる

考えが変わる



方法や戦略が  
変わる

触る目的は、本人が問題を克服するためのプロセス・活動  
このための『きっかけ』にならなければならぬ！！

# 触る必要は何か？

感覚

知覚化

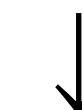
解釈・認知

戦略・計画

起動

触る

触られることで



意識を  
変える

意識する部分が  
変わることで



考えが変わる

考えが変わる



方法や戦略が  
変わる

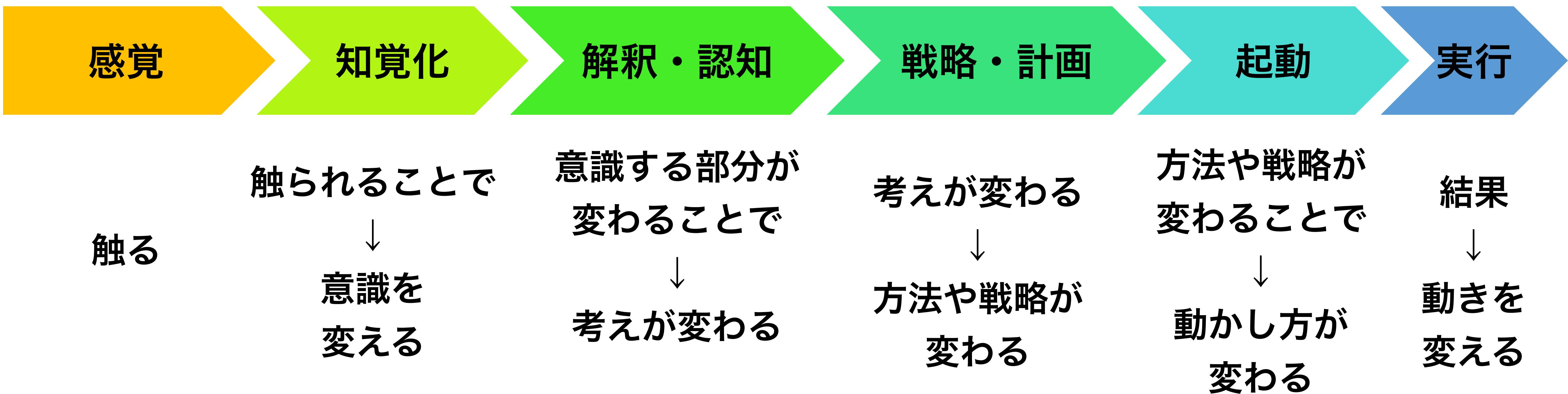
方法や戦略が  
変わることで



動かし方が  
変わる

触る目的は、本人が問題を克服するためのプロセス・活動  
このための『きっかけ』にならなければならぬ！！

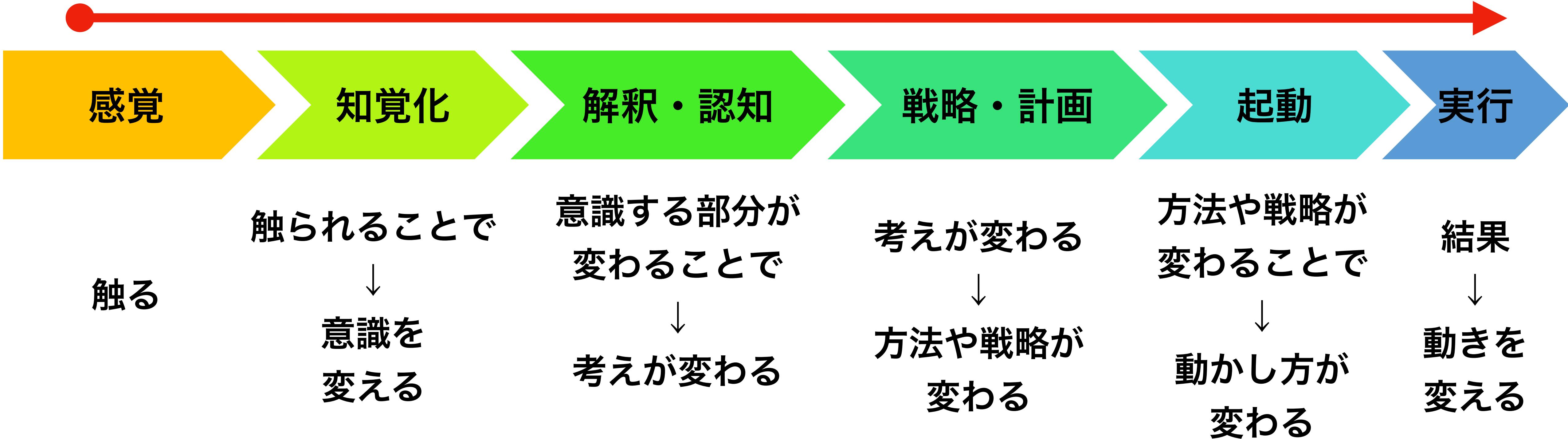
# 触る必要は何か？



触る目的は、本人が問題を克服するためのプロセス・活動  
このための『きっかけ』にならなければならぬ！！

# 触る必要は何か？

<プロセス>



触る目的は、本人が問題を克服するためのプロセス・活動  
このための『きっかけ』にならなければならぬ！！

# 上肢の役割

物品操作



探索



支持



コミュニ  
ケーション



# リーチの役割とは？

上肢の挙上

目的：コミュニケーション

空間に上肢を  
あげること  
(到達目的がない状態)

形の模倣

リーチ

目的：到達活動

到達目標に対して  
手を伸ばす行為  
(形ではなく接触)

物への到達

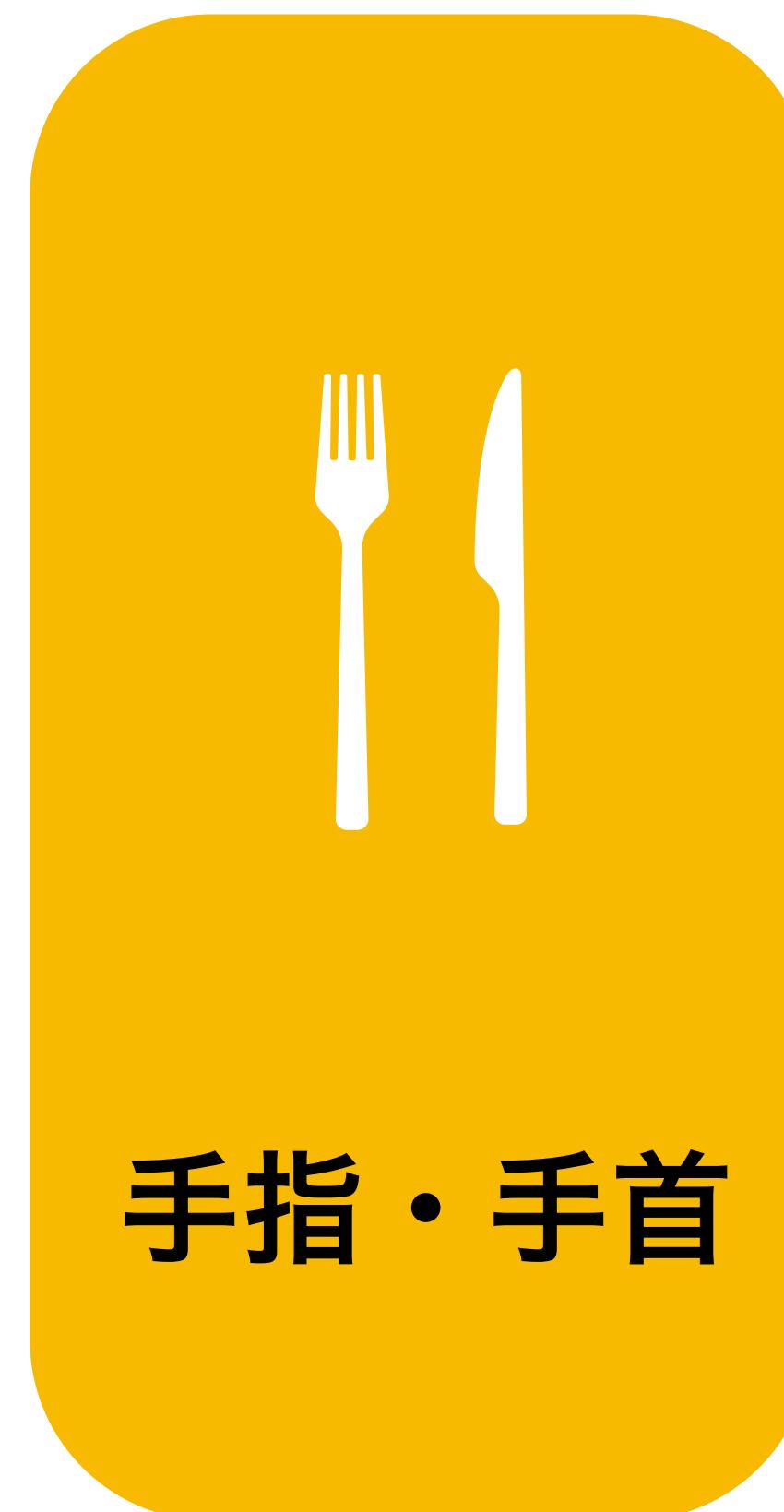
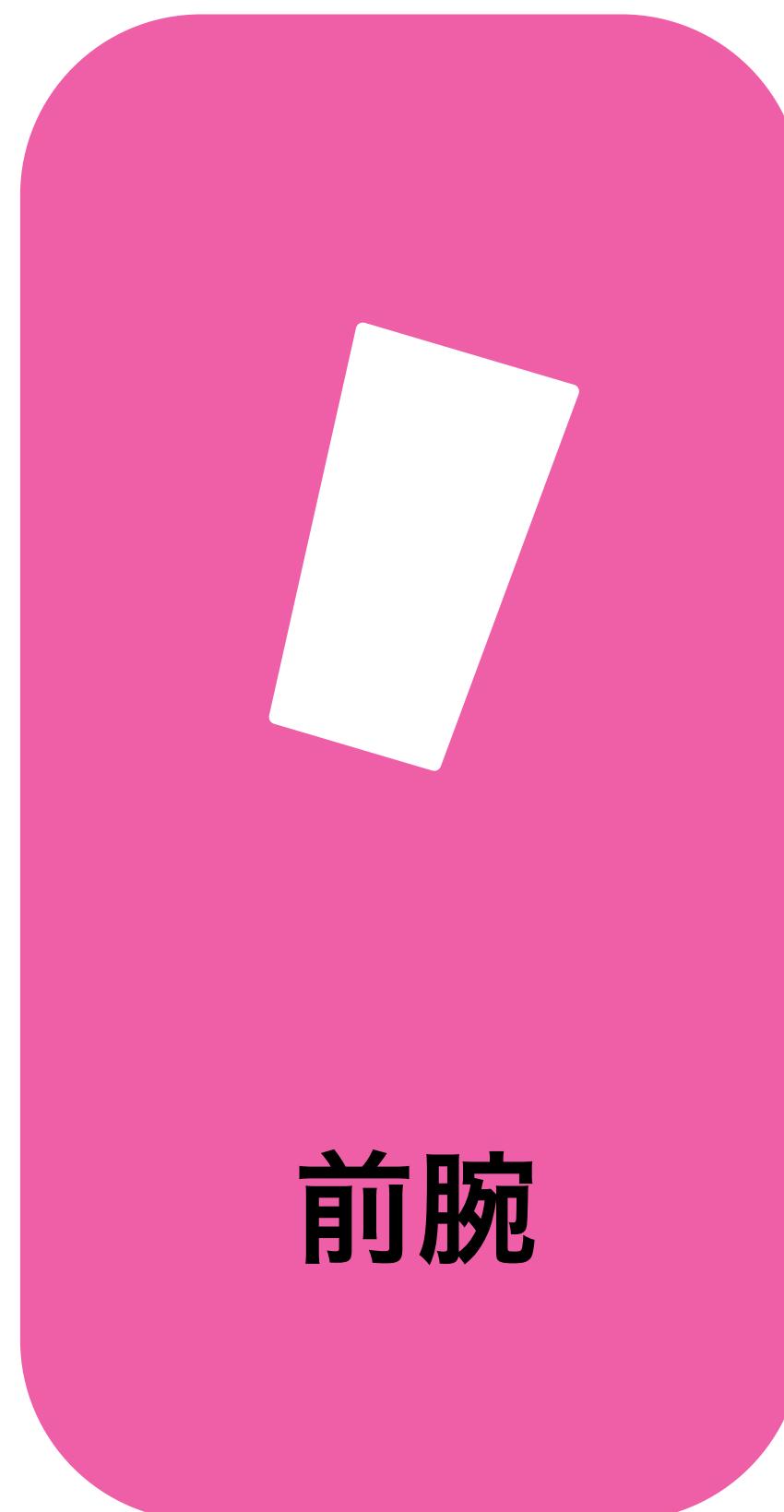
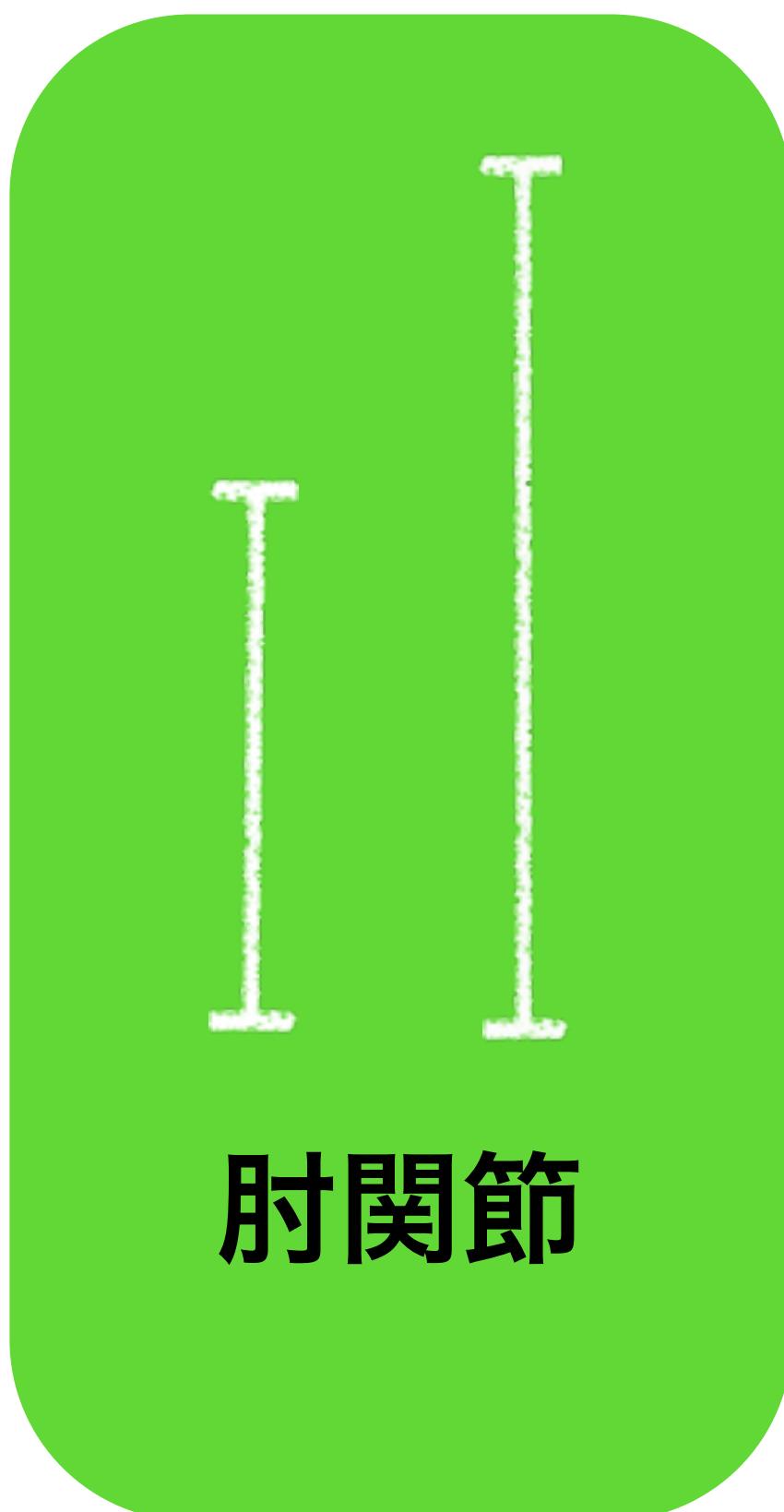
# 物への到達に必要なのは？

方向/重さ

距離

傾き

操作



筋肉	起始部
<a href="#">上腕三頭筋外側頭</a>	上腕骨後面（橈骨神経溝より外側）
<a href="#">上腕三頭筋内側頭</a>	上腕骨後面（橈骨神経溝より内側）
<a href="#">上腕筋</a>	上腕骨前面の下半分および筋間中隔
<a href="#">腕橈骨筋</a>	外側顆上稜、外側筋間中隔
<a href="#">肘筋</a>	外側上顆のやや後面、外側側副韌帶
<a href="#">円回内筋上腕頭</a>	内側上顆・内側上腕筋間中隔
<a href="#">回外筋</a>	外側上顆、尺骨の回外筋稜、外側側副韌帶、橈骨輪状韌帶
<a href="#">橈側手根屈筋</a>	内側上顆（共通屈筋起始部）
<a href="#">長掌筋</a>	内側上顆（共通屈筋起始部）
<a href="#">尺側手根伸筋上腕頭</a>	外側上顆
<a href="#">長橈側手根伸筋</a>	外側上顆および外側上顆にいたるまでの外側筋間中隔
<a href="#">短橈側手根伸筋</a>	外側上顆、外側側副韌帶、橈骨輪状韌帶
<a href="#">浅指屈筋上腕尺骨頭</a>	内側上顆
<a href="#">総指伸筋</a>	外側上顆、外側側副韌帶、橈骨輪状韌帶、前腕筋膜
<a href="#">小指伸筋</a>	外側上顆

# 上腕骨につく筋

筋肉	停止部
<a href="#">三角筋</a>	三角筋粗面
<a href="#">大胸筋</a>	大結節稜
<a href="#">広背筋</a>	小結節稜
<a href="#">大円筋</a>	小結節稜
<a href="#">小円筋</a>	大結節下部、肩関節包
<a href="#">棘上筋</a>	大結節上部、肩関節包
<a href="#">棘下筋</a>	大結節中部、肩関節包
<a href="#">烏口腕筋</a>	上腕骨の内側中央
<a href="#">肩甲下筋</a>	小結節・小結節稜の上部

# 起始に停止が近づく

筋肉	停止部
<u>三角筋</u>	三角筋粗面
<u>大胸筋</u>	大結節稜
<u>広背筋</u>	小結節稜
<u>大円筋</u>	小結節稜
<u>小円筋</u>	大結節下部、肩関節包
<u>棘上筋</u>	大結節上部、肩関節包
<u>棘下筋</u>	大結節中部、肩関節包
<u>烏口腕筋</u>	上腕骨の内側中央
<u>肩甲下筋</u>	小結節・小結節稜の上部

# 起始に停止が近づく

屈曲

三角筋  
大胸筋

烏口腕筋

伸展

三角筋  
広背筋  
大円筋

内転

大胸筋  
広背筋  
大円筋

烏口腕筋  
肩甲下筋

外転

三角筋

棘上筋

内旋

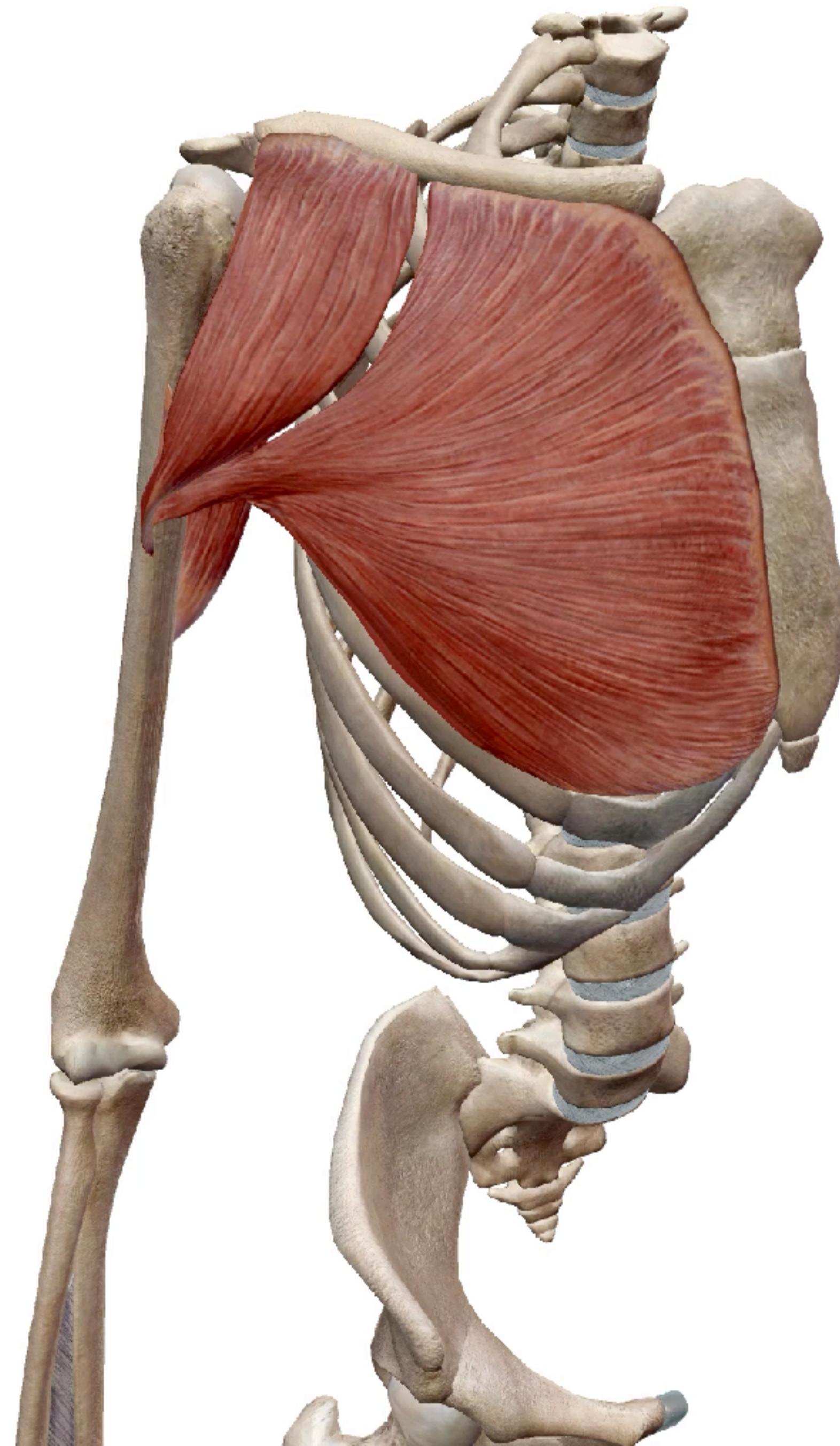
広背筋  
大円筋

肩甲下筋

外旋

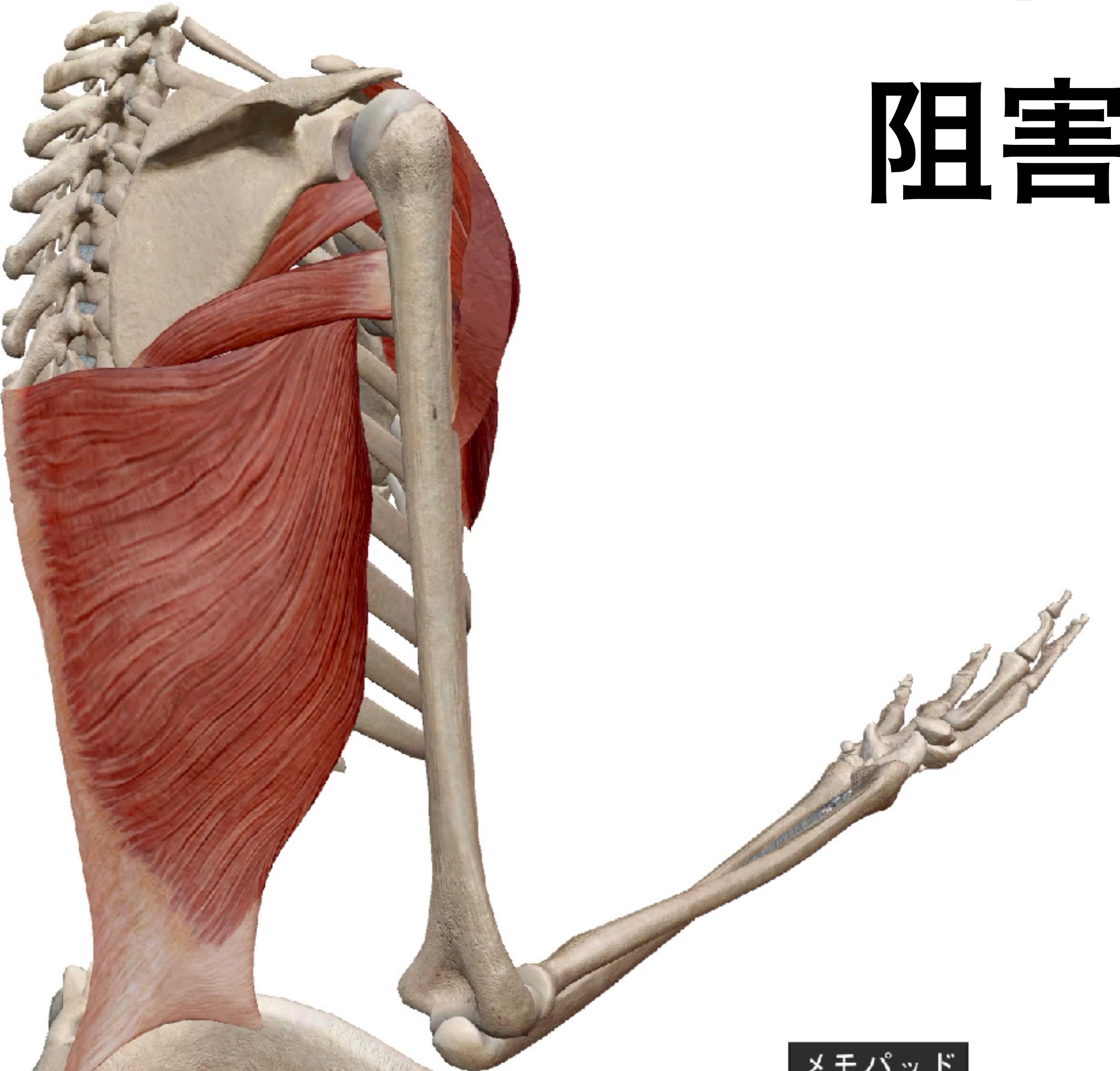
小円筋  
棘下筋

リーチに必要な  
大胸筋・烏口腕筋



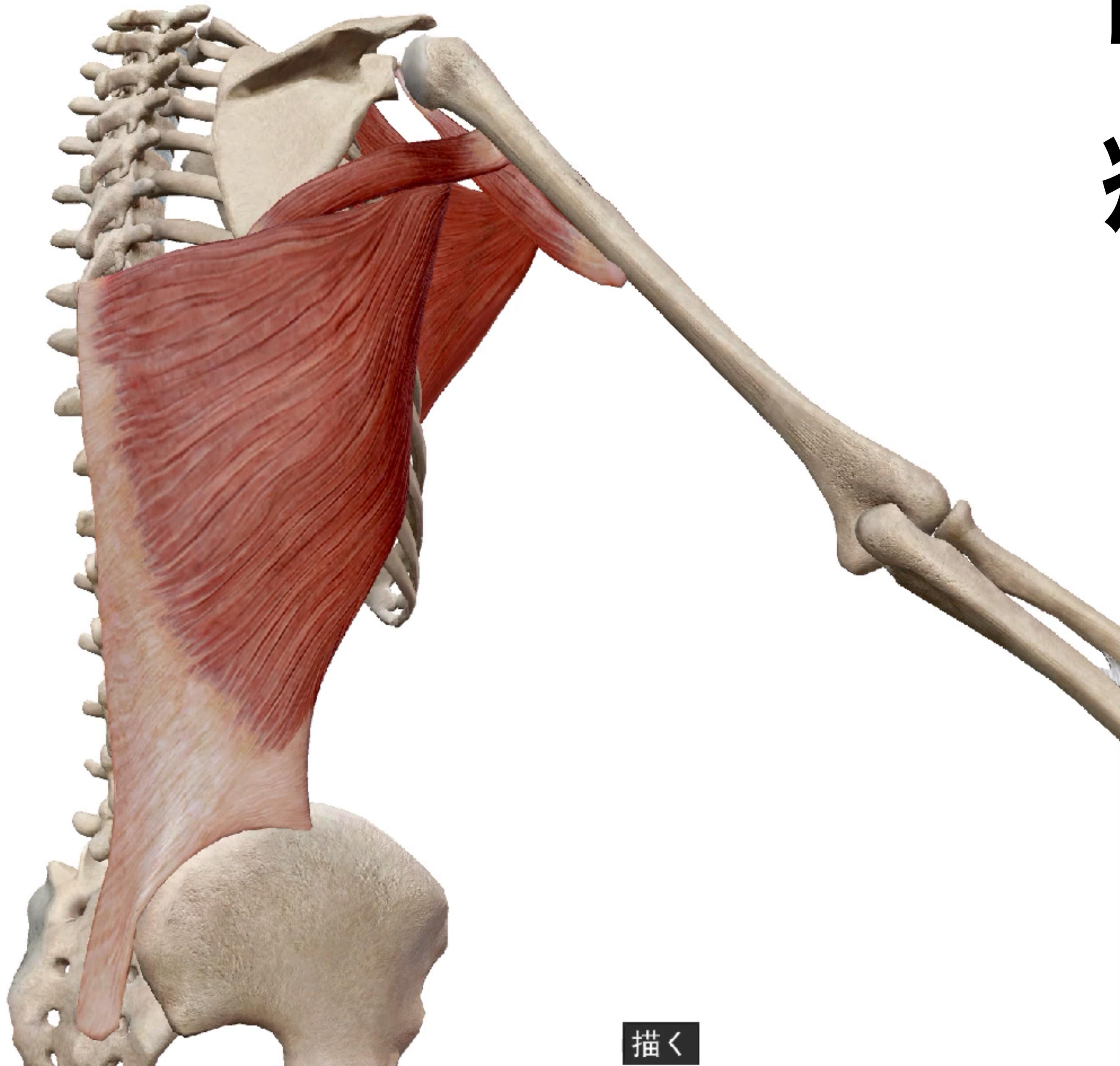
<

痙性が起こると  
阻害因子となる



大円筋  
広背筋  
大胸筋

内転運動は  
痙性の予防



描く